

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成 30) 年 第 31 週 (7 月 30 日～8 月 5 日)

今週のコメント

～RS ウイルス感染症、夏型感染症～手洗いが重要

定点把握感染症

「RS ウイルス感染症、夏型感染症ともに増加づく」

第 31 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は前週比 7.2%増の 2,726 例であった。定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、ヘルパンギーナ、RS ウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 4.3、2.6、2.1、1.7、1.4 であった。

感染性胃腸炎は前週比 1%増の 850 例で、南河内 7.0、泉州 5.9、中河内 5.2、大阪市南部 4.9、北河内 4.7 である。

ヘルパンギーナは 7%増の 506 例で、北河内 5.8、大阪市北部 4.9、南河内 2.9、中河内 2.3 であった。

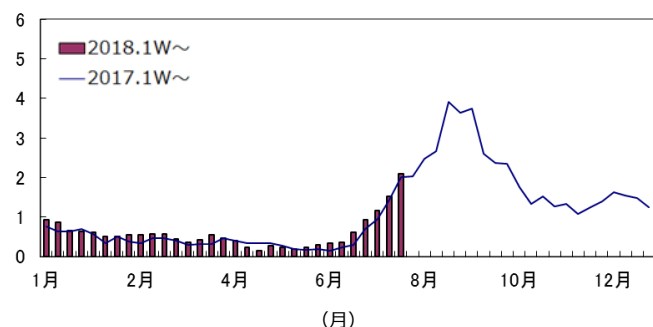
RS ウイルス感染症は 37%増の 413 例で、大阪市北部 3.4、堺市 3.3、大阪市西部 3.0、大阪市南部 2.7、南河内 2.6、中河内 2.4 である。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 8%減の 333 例で、堺市 2.8、南河内 2.4、泉州 2.3 であった。

手足口病は 9%増の 286 例で、北河内 3.0、泉州 2.5、大阪市南部 1.6 である。

RS ウイルス感染症

(定点あたりの報告数)



ヘルパンギーナ

(定点あたりの報告数)

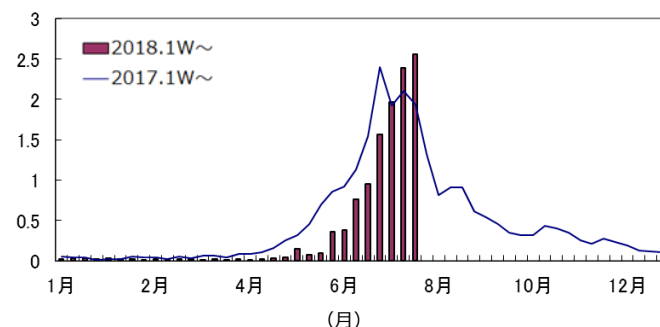


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成 30)年 第 31 週 7 月 30 日-8 月 5 日)

第 31 週 の順位	第 30 週 の順位	感染症	2018 年 第 31 週 の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2017 年 第 31 週 の 定点あたり 報告数	2018 年 第 31 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.3	1%増	3.7	1 歳_15%
2	2	ヘルパンギーナ	2.6	7%増	1.9	1 歳_27%
3	4	RS ウイルス感染症	2.1	37%増	2.0	1 歳_38%
4	3	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.7	8%減	1.4	5 歳_18%
5	5	手足口病	1.4	9%増	6.8	1 歳_29%

第 31 週のコメント

～百日咳～ 2018 年 1 月 1 日より、全数把握感染症になりました

全数把握感染症

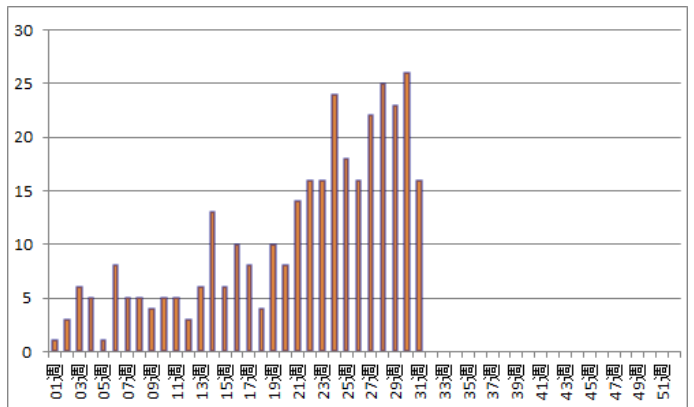
百日咳

百日咳は、百日咳菌 (*Bordetella pertussis*) による急性の気道感染症である。潜伏期は通常 5～10 日で、かぜ様症状で始まり（カタル期）、百日咳特有の咳が始める（痙咳期）。新生児や乳児早期では、肺炎、脳症を合併することがある。マクロライド系抗菌薬が有効であるが、近年国外では薬剤耐性菌も報告されている。百日咳の予防には、ワクチン接種が有効であり、乳幼児期に計 4 回接種されている。2018 年 1 月 1 日に小児科定点把握感染症から全数把握感染症に変更されたため、国内では、乳幼児以外の報告数が増加している。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

百日咳とは([国立感染症研究所](#))

(報告数)



(週)

表 2. 大阪府全数報告数 (2018(平成 30)年 第 31 週 7 月 30 日 - 8 月 5 日)

*) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

疾患名	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3 類感染症	10			2		2		1	5	123
4 類感染症	1								1	72
5 類感染症 (麻疹、風しんは除く)	アメーバ赤痢	1							1	44
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1							1	100
	後天性免疫不全症候群	1							1	84
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					1			43
	侵襲性肺炎球菌感染症	2					1		1	180
	梅毒	8	3			1	1		3	696
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1					14
	百日咳	16			3	4	2		7	332
結核 (2018 年 6 月分)	結核 新登録患者数 : 165 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 68 名) (府内累積報告数 913 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 335 名)									
麻疹、風しん	報告はありません									

(2018 年 8 月 7 日 集計分)